



# 2021年(令和3年) 宿泊旅行統計(確定値)



国土交通省近畿運輸局観光部

2022年(令和4年)7月

# 目次

- 1.延べ宿泊客数・外国人延べ宿泊客数の推移
- 2.都道府県別延べ宿泊客数・外国人延べ宿泊客数(2021年確定値)
- 3.三大都市圏及び地方部における外国人延べ宿泊者数比較
- 4.関西の延べ宿泊客数・外国人延べ宿泊客数の推移
- 5.近畿管内延べ宿泊客数・外国人延べ宿泊客数
- 6.近畿運輸局管内国籍(出身地)別外国人延べ宿泊客数
- 7-1.近畿運輸局管内国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者構成比(2021年確定値)
- 7-2.近畿運輸局管内国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者構成比(2021年確定値)
- 8.近畿運輸局管内(全国・東京都)客室稼働率(2021年推移)
- 9.近畿運輸局管内宿泊施設タイプ別客室稼働率(2021年推移)
- 10.宿泊施設タイプ別客室稼働率(2021年確定値)
- 11.全国ブロック別宿泊施設タイプ別客室稼働率
- 12.全国主要ブロック別客室稼働率(2021年推移)

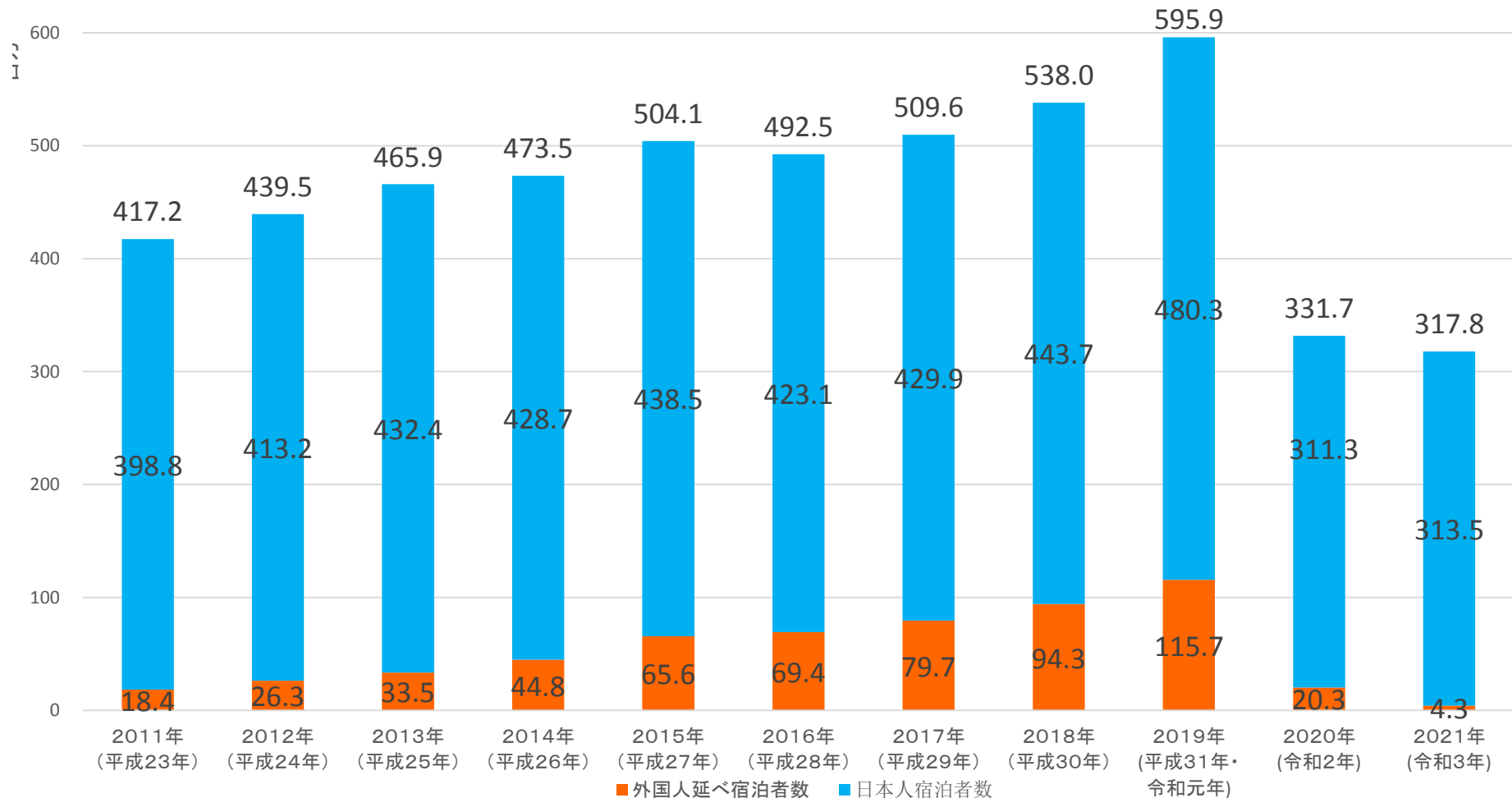
## 【参考】

- ※ 2021年度 近畿運輸局管内ホテル・旅館営業の施設数・客室数及び簡易宿所施設数
- ※ 住宅宿泊事業法(民泊)の概要及び登録状況等

# 1. 延べ宿泊客数・外国人延べ宿泊客数の推移

- 延べ宿泊者数(全体)は、3億1,777万人泊(2019年比-46.7%、前年比-4.2%)であった。
- 日本人延べ宿泊者数は、3億1,346万人泊(2019年比-34.7%、前年比+0.7%)であった。
- 外国人延べ宿泊者数は、432万人泊(2019年比-96.3%、前年比-78.8%)であった。

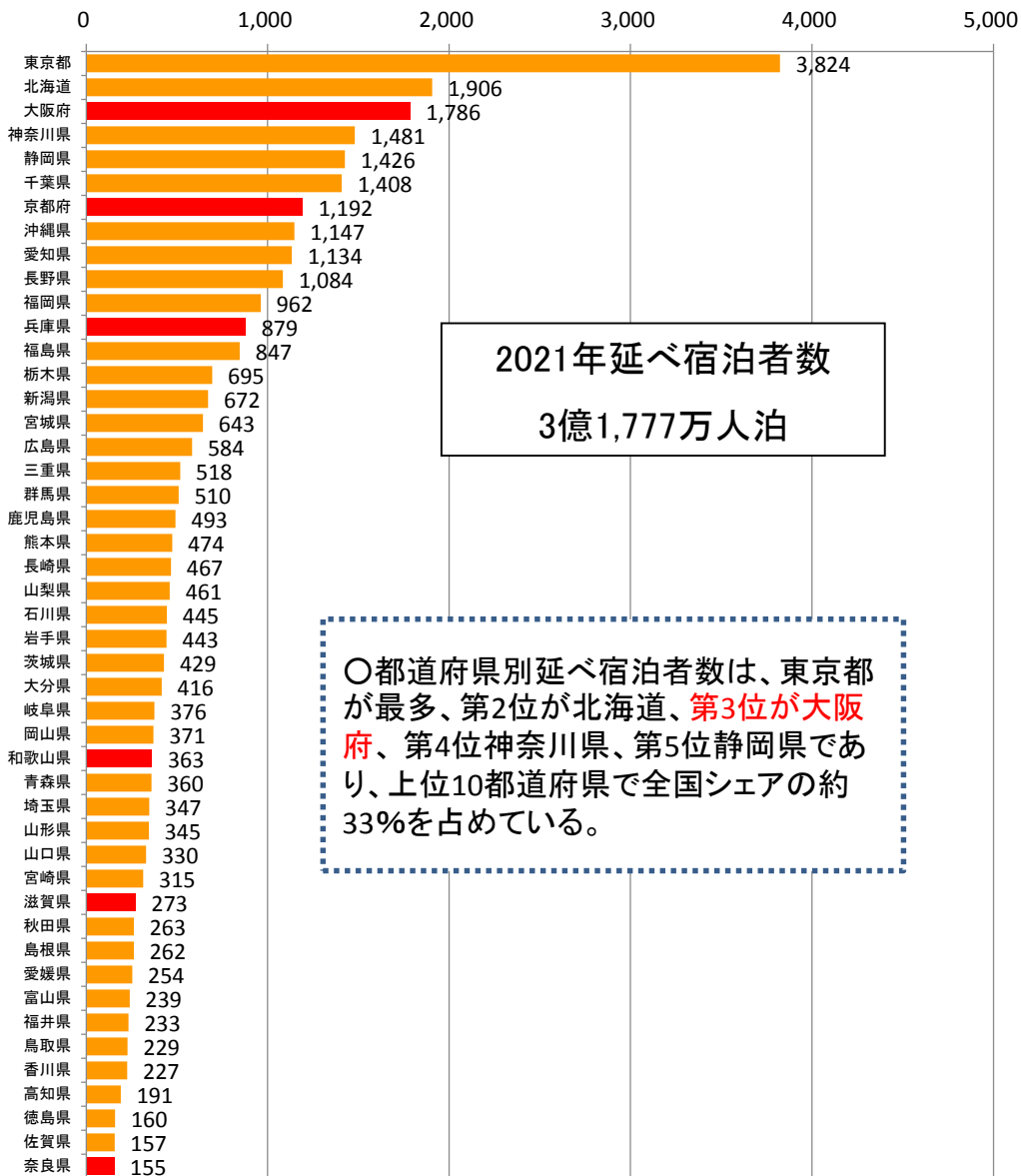
(単位:百万人泊)



## 2. 都道府県別延べ宿泊客数・外国人延べ宿泊者数（2021年確定値）

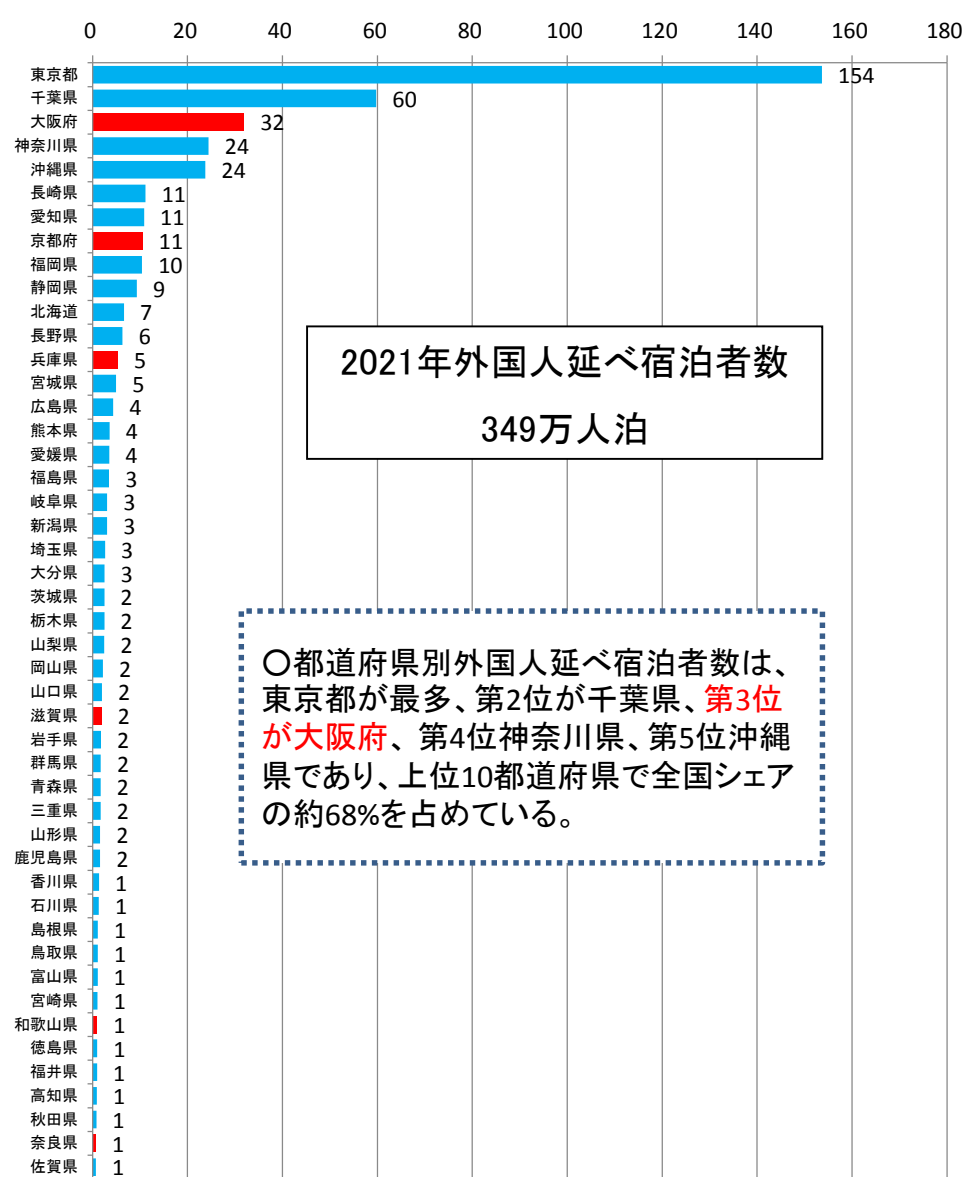
### 延べ宿泊者数

（単位：万人泊）



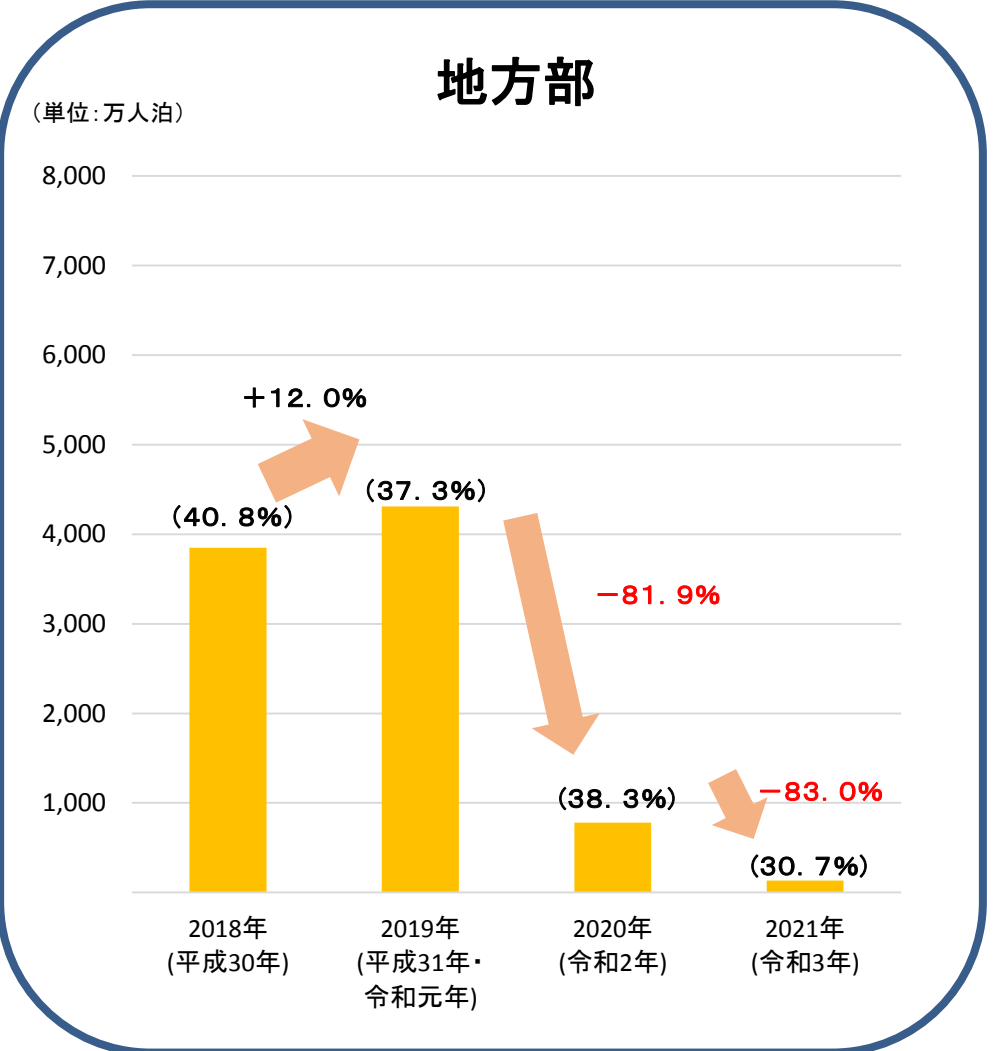
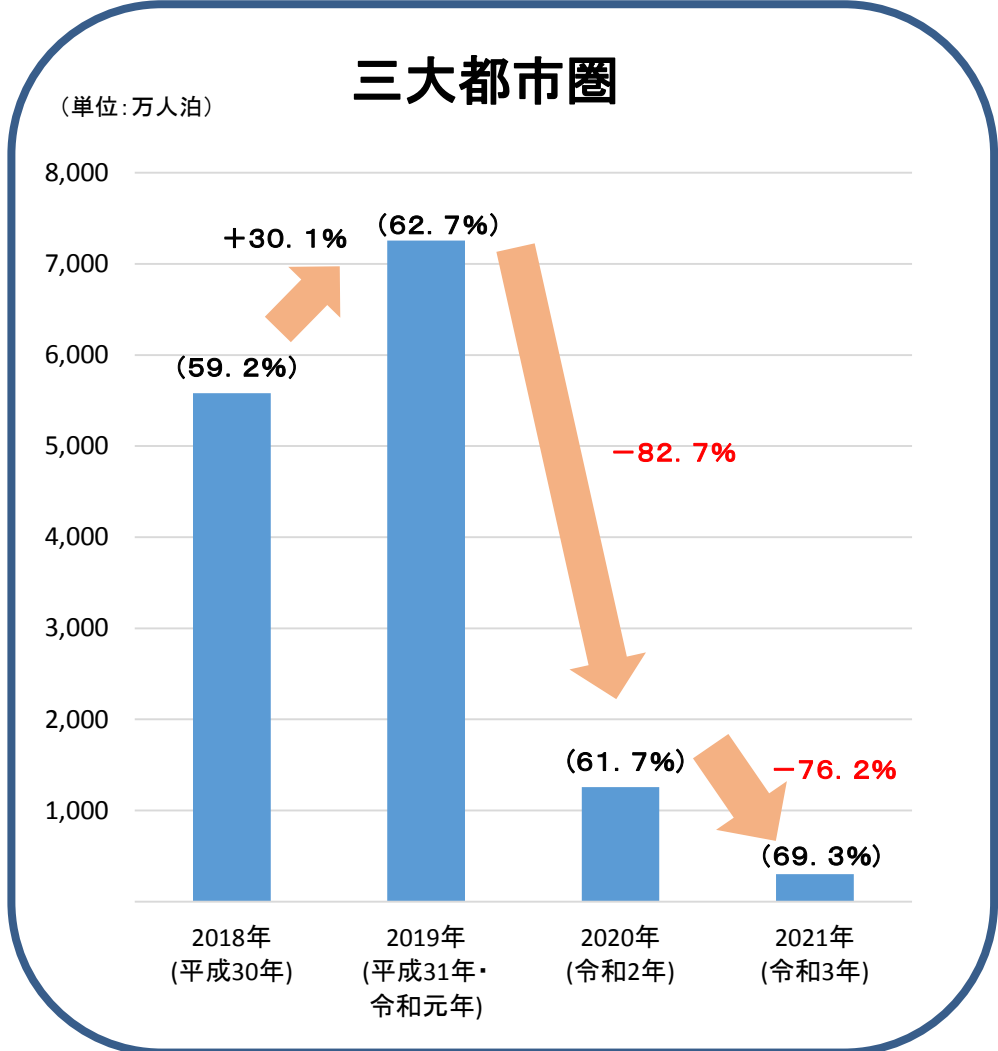
### 外国人延べ宿泊者数

（単位：万人泊）



### 3. 三大都市圏及び地方部における外国人延べ宿泊者数比較

○ 三大都市圏と地方部(※2)における外国人延べ宿泊者数の対前年比は、三大都市圏で-76.2%、地方部で-83.0%であった。

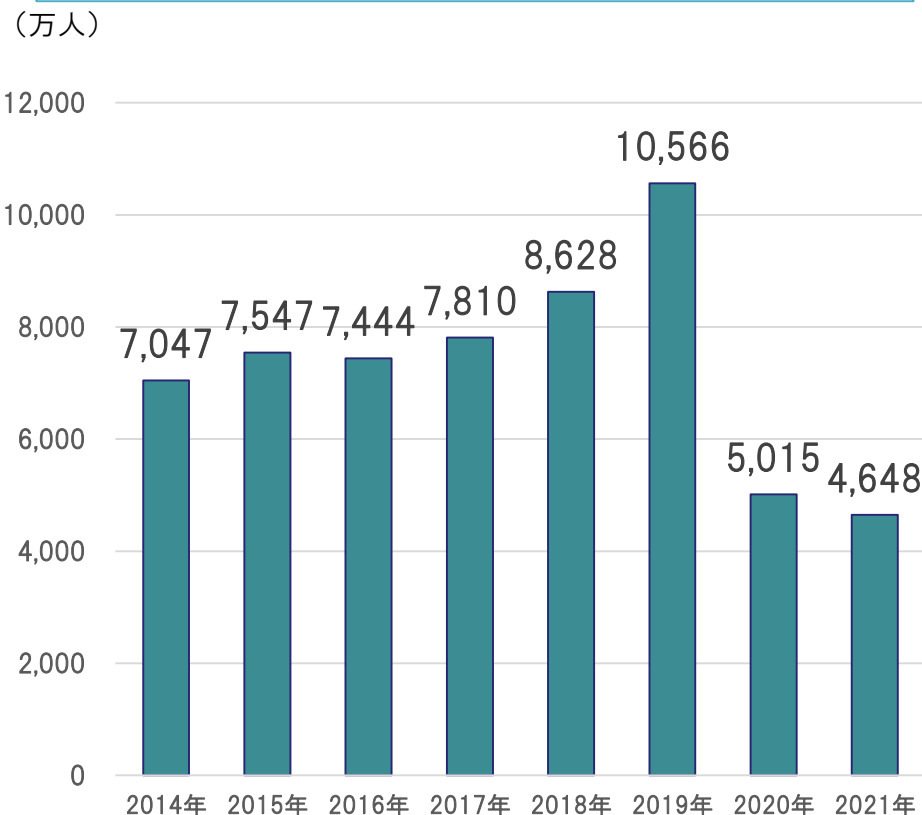


※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

# 4. 関西の延べ宿泊客数及び外国人延べ宿泊客数の推移

## 延べ宿泊者数（全体）

延べ宿泊者数（全体）は、**4,648万人泊**  
（2019年比-56.0%、前年比-7.3%）

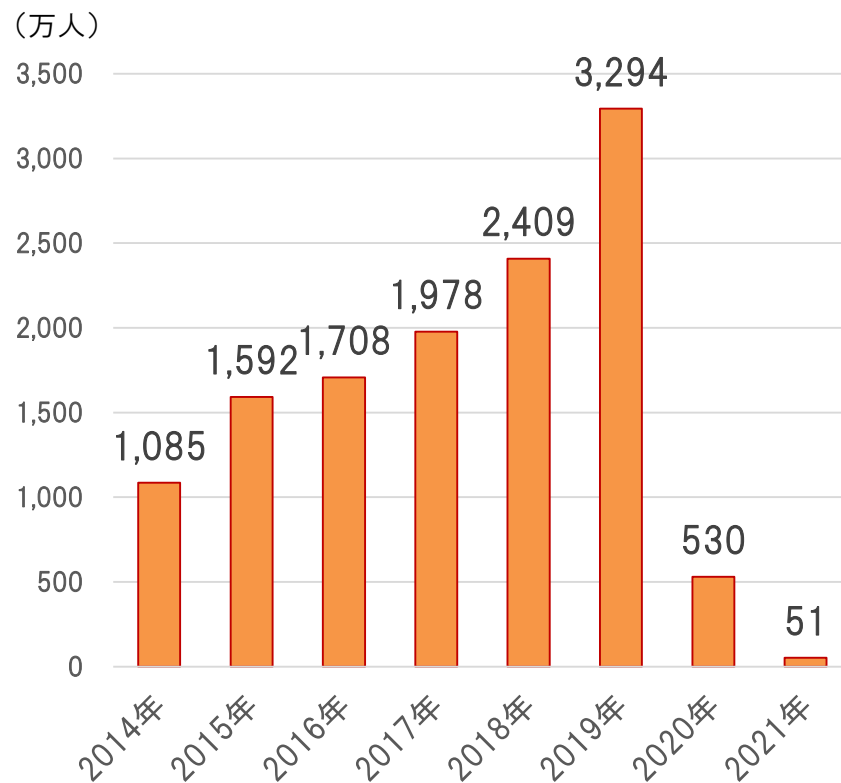


2021年の全国の延べ宿泊者数に占める割合

⇒約 **14.6%**

## 外国人延べ宿泊者数

外国人延べ宿泊者数は、**51万人泊**  
（2019年比-98.4%、前年比-90.3%）



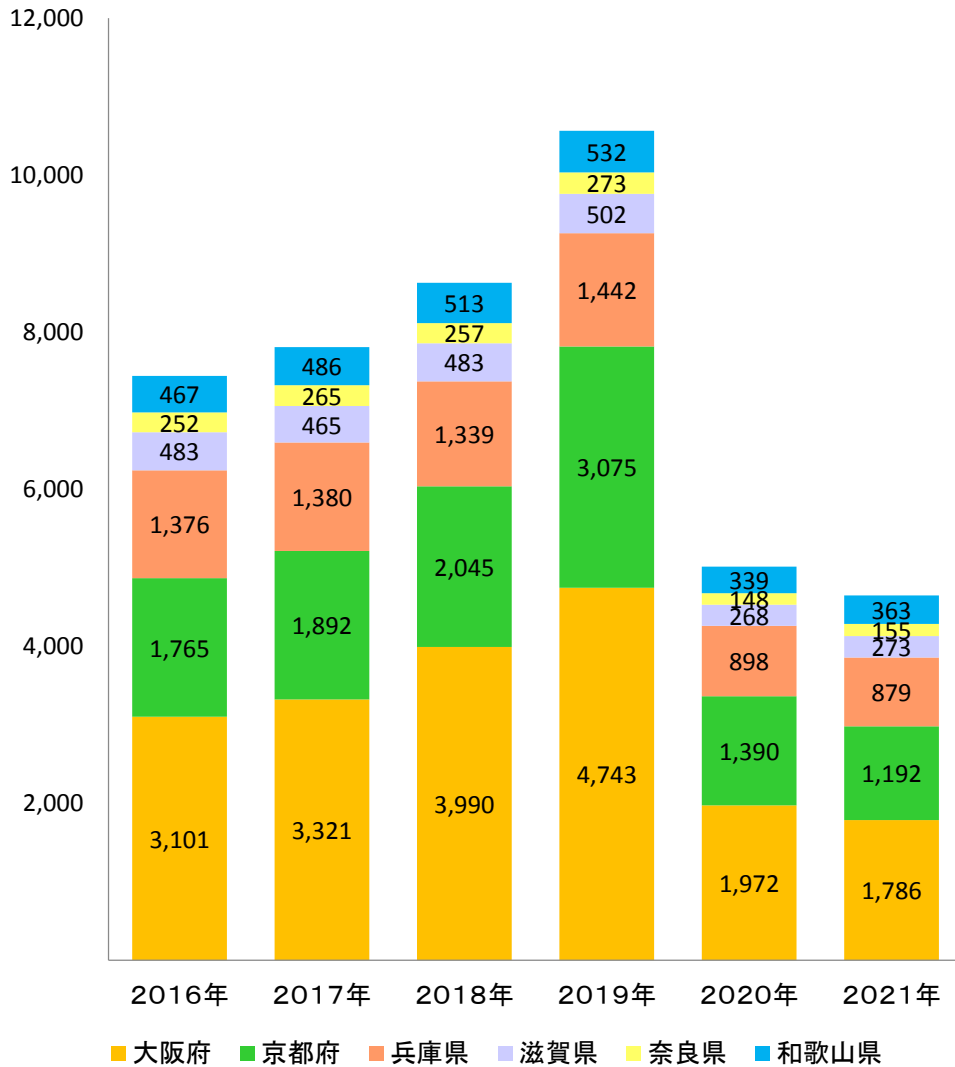
2021年の全国の延べ宿泊者数に占める割合

⇒約 **11.9%**

# 5. 近畿管内延べ宿泊客数・外国人延べ宿泊者数

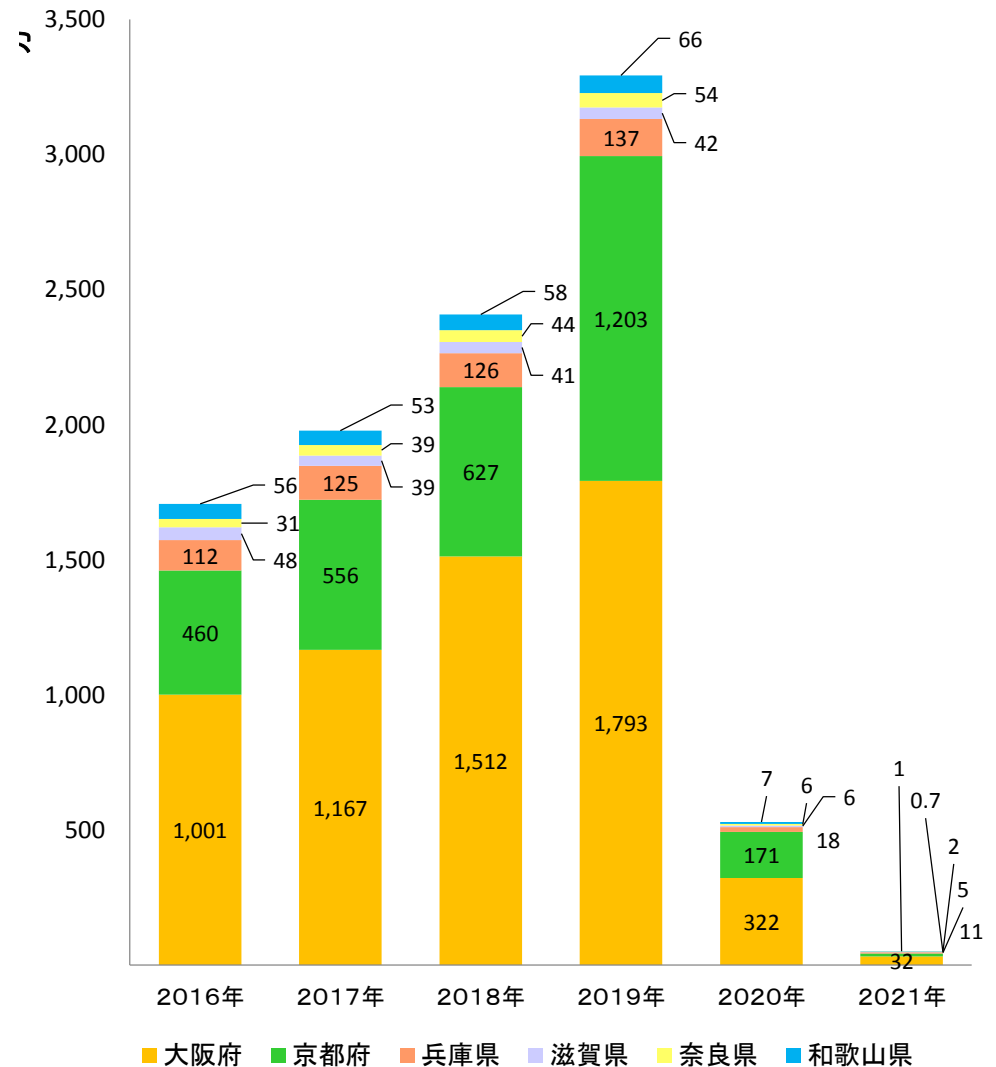
(単位：万人泊)

延べ宿泊者数



(単位：万人泊)

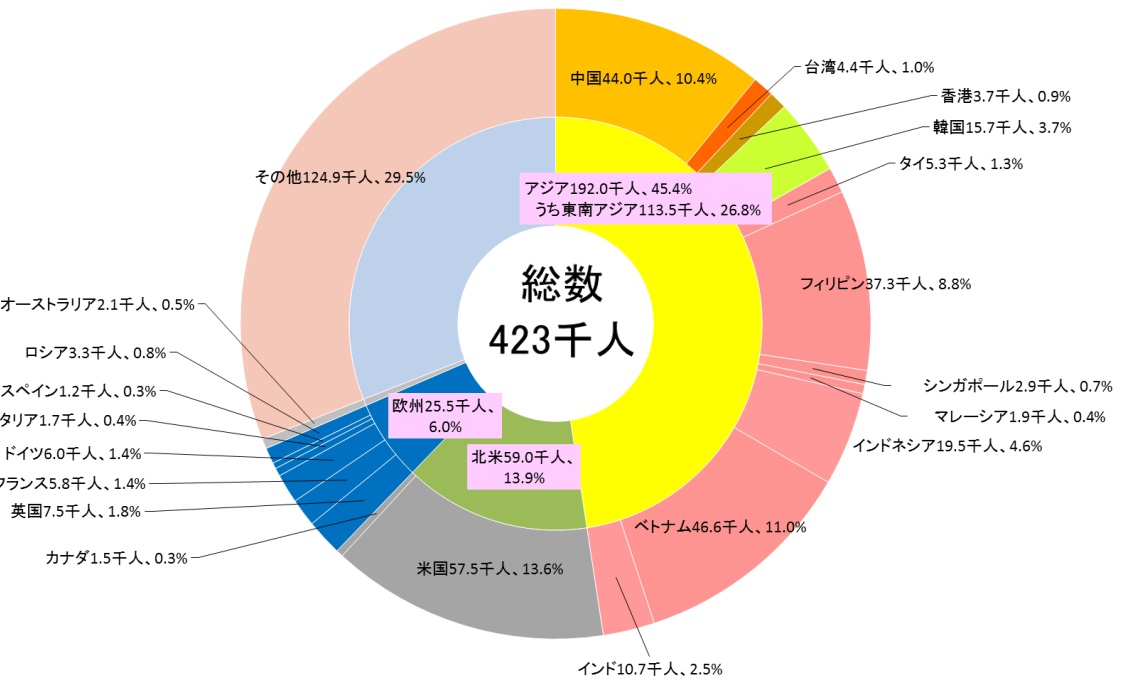
外国人延べ宿泊者数



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査報告」より近畿運輸局が作成

注1：「外国人」とは、日本国内に住所を有しないものをいう。

- 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数は、第1位が米国、第2位がベトナム、第3位が中国、第4位がフィリピン、第5位がインドネシアで、上位5カ国・地域で全体の約48%を占める。
- 前年（2020年）と比較して、国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数は、全ての国において大幅に減少した。



順位	国籍(出身地)	合計		前年比
		(千人泊)	シェア	
第1位	米国	57.5	13.6%	-71.3%
第2位	ベトナム	46.6	11.0%	-30.1%
第3位	中国	44.0	10.4%	-96.4%
第4位	フィリピン	37.3	8.8%	-58.4%
第5位	インドネシア	19.5	4.6%	-72.7%
第6位	韓国	15.7	3.7%	-91.4%
第7位	インド	10.7	2.5%	-26.0%
第8位	英国	7.5	1.8%	-85.5%
第9位	ドイツ	6.0	1.4%	-84.1%
第10位	フランス	5.8	1.4%	-87.7%
第11位	タイ	5.3	1.3%	-95.3%
第12位	台湾	4.4	1.0%	-99.0%
第13位	香港	3.7	0.9%	-98.5%
第14位	ロシア	3.3	0.8%	-73.0%
第15位	シンガポール	2.9	0.7%	-95.7%
第16位	オーストラリア	2.1	0.5%	-98.6%
第17位	マレーシア	1.9	0.4%	-96.1%
第18位	イタリア	1.7	0.4%	-92.2%
第19位	カナダ	1.5	0.3%	-95.7%
第20位	スペイン	1.2	0.3%	-92.7%
	その他	124.9	29.5%	-67.7%
		423.0	100.0%	-88.2%

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査報告」より近畿運輸局が作成

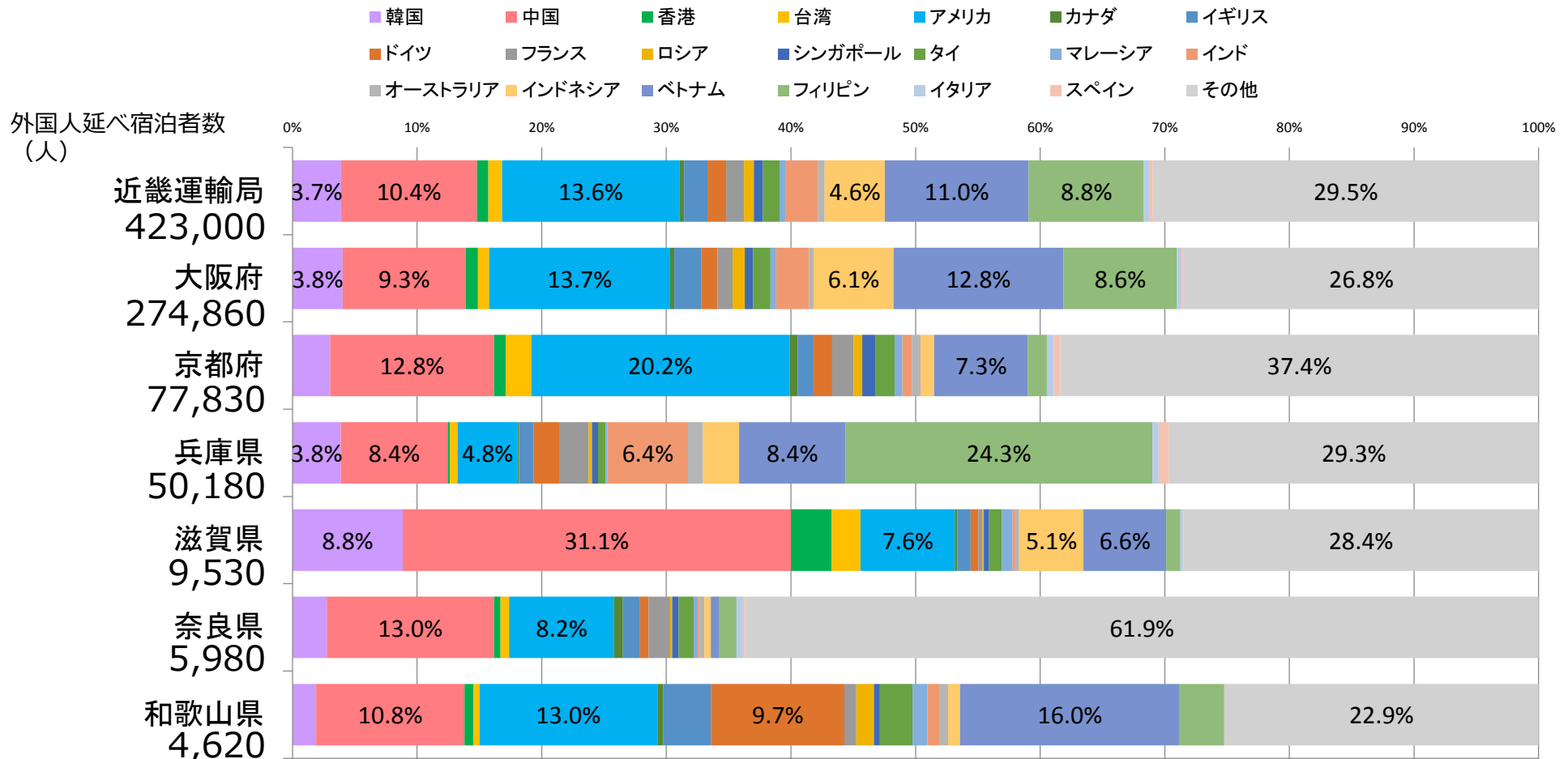
※ 従業者数10人以上の施設に対する調査から作成。

※ 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の調査において、平成27年4月分調査よりイタリア、スペインを調査対象国として追加している



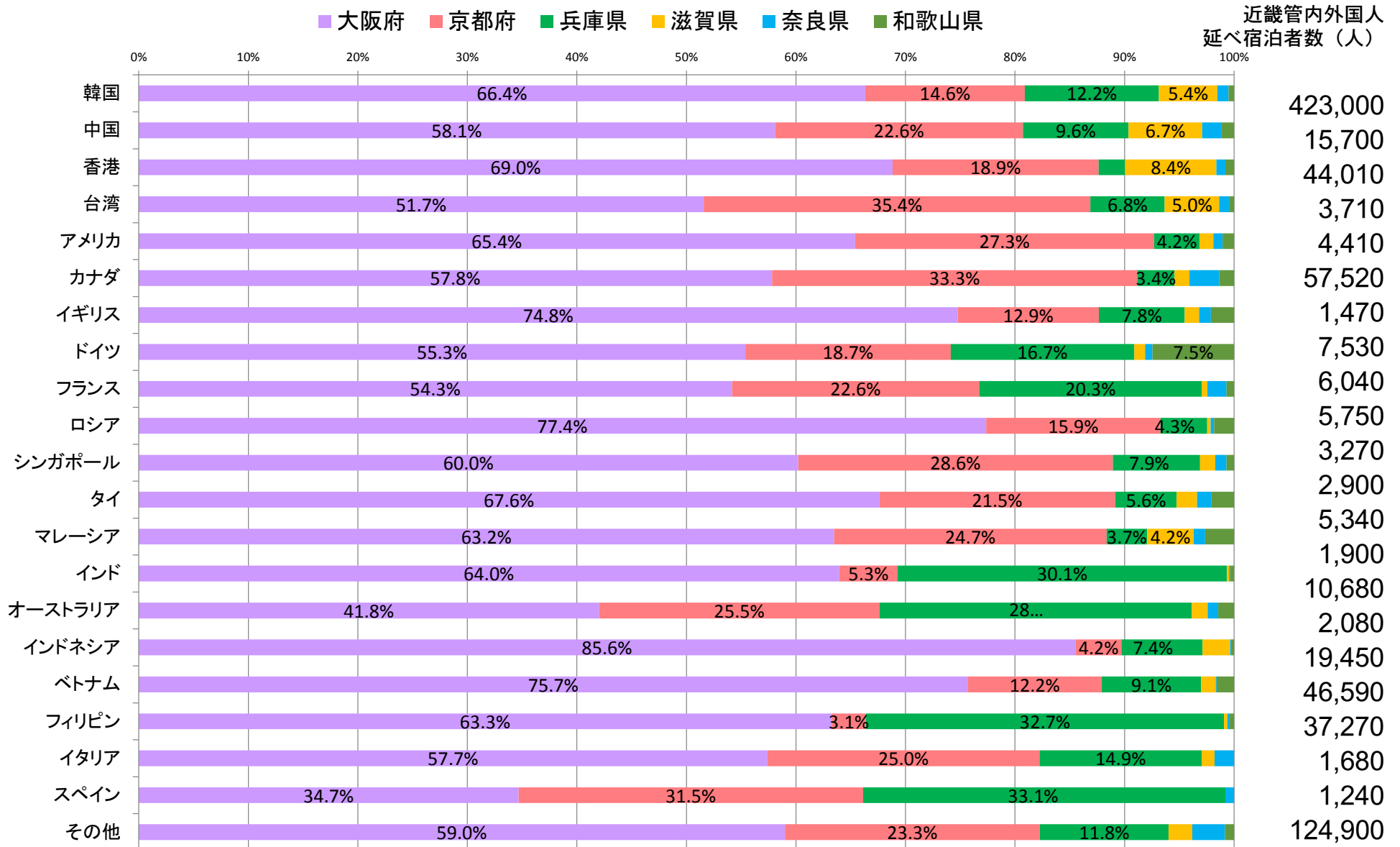
# 7-1. 近畿運輸局管内国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者構成比（2021年確定値）

- 近畿運輸局管内の外国人宿泊者の構成比をみると、アメリカが13.6%、ベトナムが11.0%、中国が10.4%の順であった。
- 近畿運輸局管内の外国人宿泊者の構成比を府県別にみると、大阪府ではアメリカ(13.7%)、京都府では(20.2%)、兵庫県ではフィリピン(24.3%)、滋賀県では中国(31.1%)、奈良県では(13.0%)和歌山県ではベトナム(16.0%)となっている。



[出典: 観光庁「宿泊旅行統計調査報告」 従業員数10人以上の宿泊施設の調査から算出。]

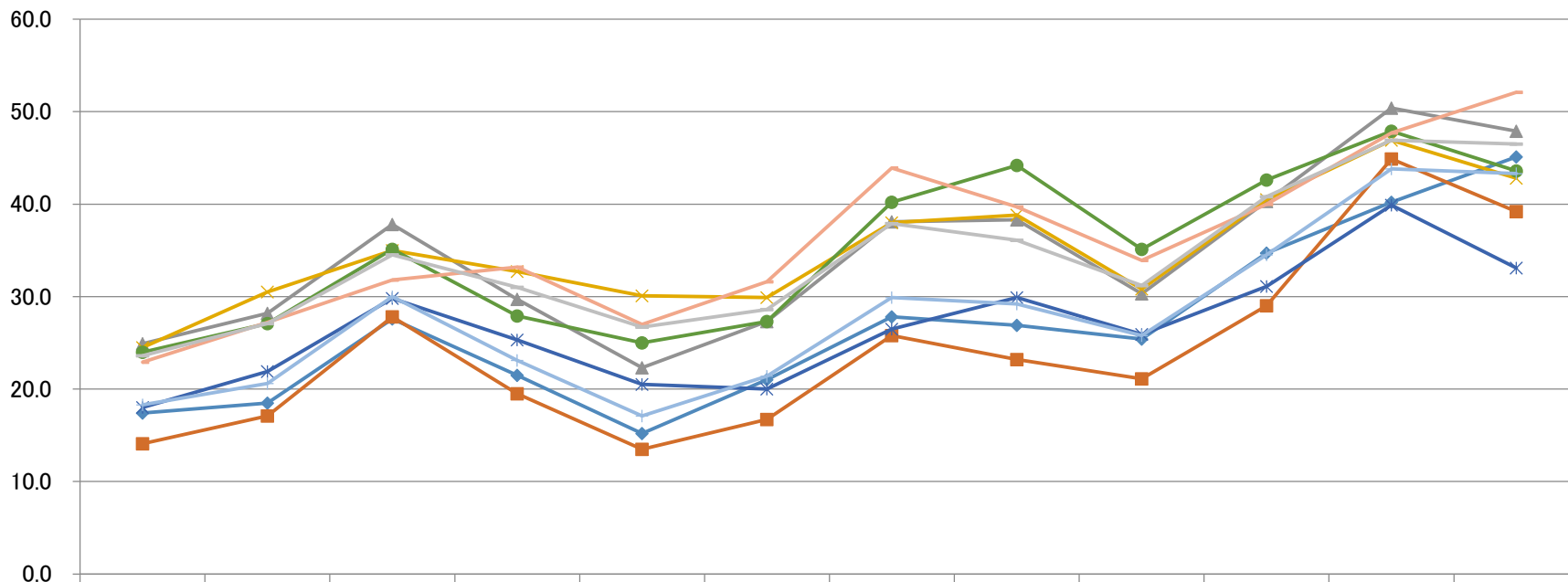
## 7-2. 近畿運輸局管内国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者構成比（2021年確定値）



〔出典：観光庁「宿泊旅行統計調査報告」 従業員数10人以上の宿泊施設の調査から算出。〕

# 8. 近畿運輸局管内（全国・東京都）客室稼働率（2021年推移）

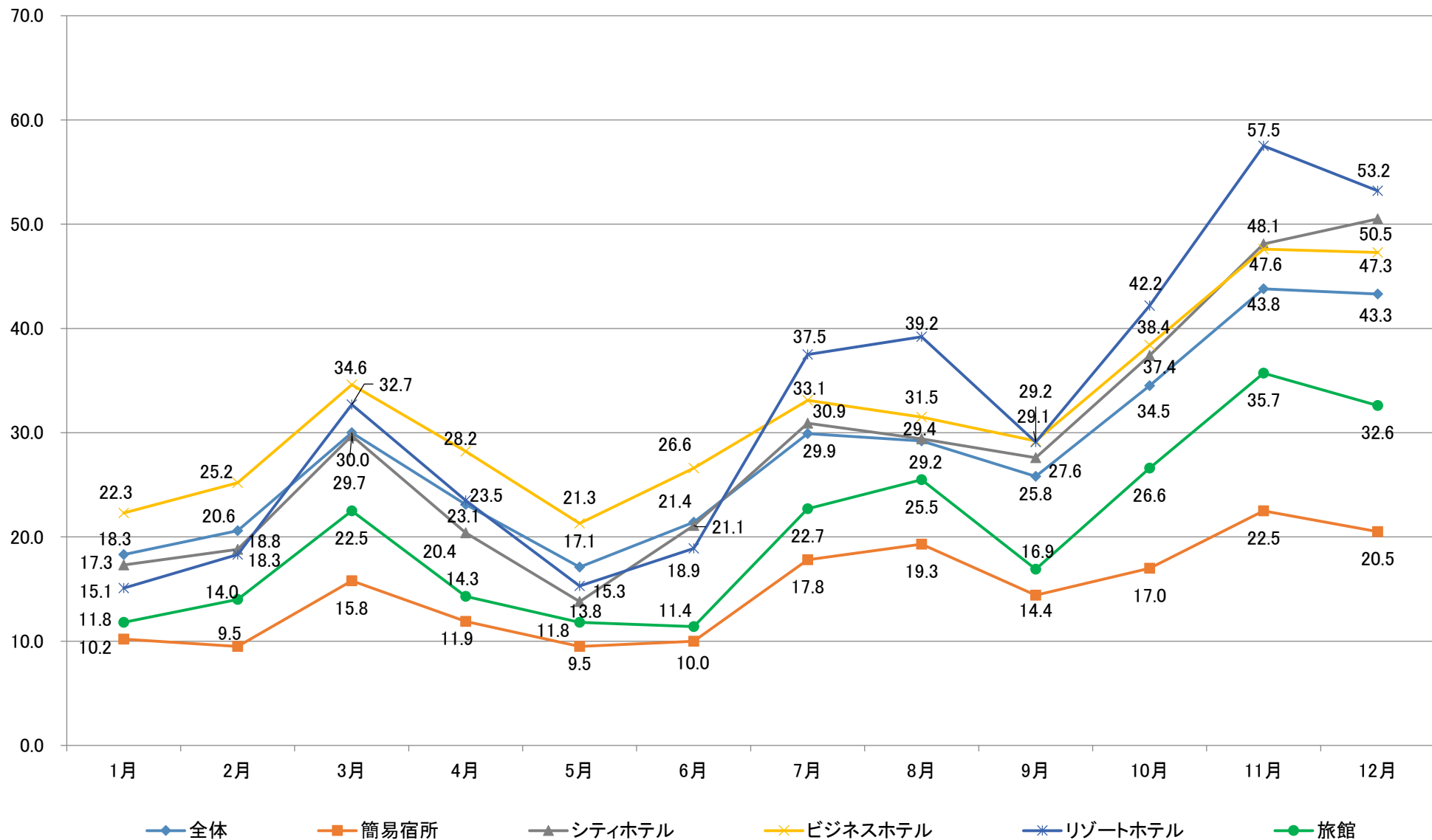
(単位:%)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
◆大阪府	17.4	18.5	27.6	21.5	15.2	21.0	27.8	26.9	25.4	34.7	40.2	45.1
■京都府	14.1	17.1	27.8	19.5	13.5	16.7	25.8	23.2	21.1	29.0	44.9	39.2
▲兵庫県	24.9	28.2	37.8	29.7	22.3	27.3	38.1	38.3	30.3	40.3	50.4	47.9
✕滋賀県	24.5	30.5	35.0	32.7	30.1	29.9	38.0	38.8	30.8	40.5	46.9	42.8
✧奈良県	18.0	21.9	29.8	25.3	20.5	20.0	26.5	29.9	25.9	31.1	39.9	33.1
●和歌山県	24.0	27.1	35.1	27.9	25.0	27.3	40.2	44.2	35.1	42.6	47.9	43.6
+2府4県	18.3	20.6	30.0	23.1	17.1	21.4	29.9	29.2	25.8	34.5	43.8	43.3
⊕東京都	22.9	27.2	31.8	33.2	27.0	31.6	43.9	39.7	33.9	40.0	47.7	52.1
■全国	23.6	27.1	34.5	31.0	26.7	28.6	37.9	36.1	31.2	40.8	46.9	46.5

# 9. 近畿運輸局管内宿泊施設タイプ別客室稼働率（2021年推移）

(単位:%)



[出典:観光庁「宿泊旅行統計調査報告」より近畿運輸局が作成]

# 10. 宿泊施設タイプ別客室稼働率（2021年確定値）

都道府県別客室稼働率

■ : 90.0%以上

■ : 80%以上

太字 : 1位

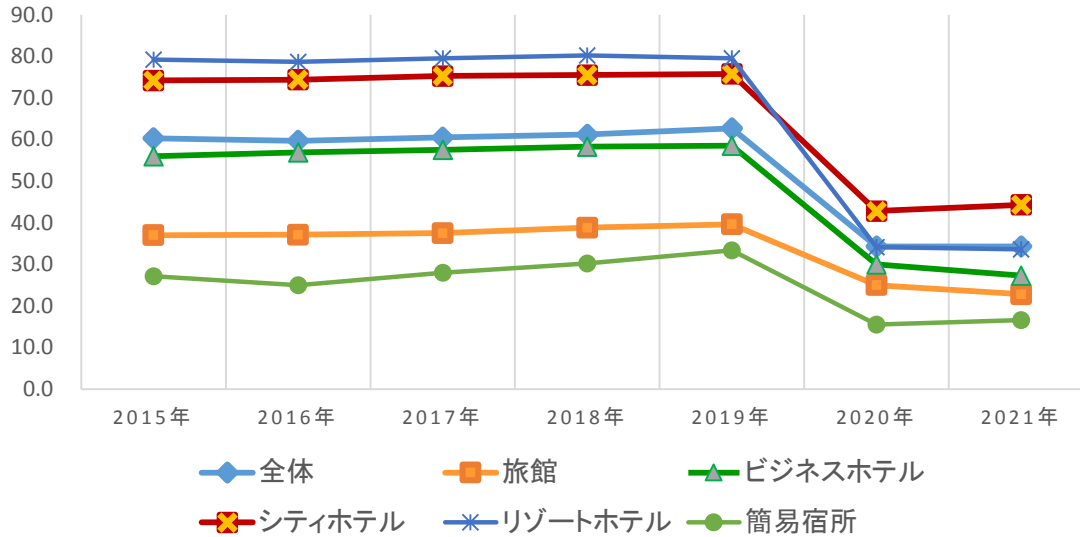
(左、単位:%、右: 宿泊施設タイプ別の都道府県順位)

	全体		前年差	旅館		リゾートホテル		ビジネスホテル		シティホテル		簡易宿所	
	稼働率	順位		稼働率	順位	稼働率	順位	稼働率	順位	稼働率	順位	稼働率	順位
全国	34.3	—	±0.0	22.8	—	27.3	—	44.3	—	33.6	—	16.6	—
北海道	32.7	39	-1.8	24.5	18	18.5	44	45.0	35	31.5	43	12.1	28
青森県	45.3	3	+6.2	23.6	24	20.3	41	58.3	3	41.9	19	16.8	13
岩手県	44.0	4	+3.7	29.9	2	29.0	22	56.8	7	58.0	2	17.0	12
宮城県	39.1	13	+0.2	26.1	13	23.6	36	47.6	31	37.7	33	28.2	2
秋田県	39.5	11	+8.3	28.5	3	33.5	11	50.2	23	55.2	3	11.3	32
山形県	36.2	23	+2.4	23.3	26	24.0	34	50.7	21	47.7	9	9.4	41
福島県	39.7	10	-2.2	24.4	20	28.6	23	57.8	4	54.9	4	19.6	8
茨城県	41.7	9	-0.7	18.2	41	34.0	10	49.9	24	41.1	22	5.2	47
栃木県	36.8	18	+2.2	26.7	9	30.9	17	51.2	20	37.4	34	12.0	29
群馬県	33.6	36	-1.1	26.3	12	24.0	34	55.6	8	37.4	34	7.9	46
埼玉県	43.7	5	-1.1	21.2	33	26.6	29	49.4	26	45.5	11	26.5	4
千葉県	36.5	21	±0.0	25.0	15	37.4	7	42.2	40	43.8	12	15.8	17
東京都	36.0	24	+2.4	26.4	11	16.3	45	41.8	41	29.6	45	26.6	3
神奈川県	41.9	7	-0.9	23.3	26	39.7	4	52.3	16	40.6	24	37.0	1
新潟県	33.6	36	+3.1	20.9	35	15.7	46	57.0	6	42.7	16	14.1	20
富山県	35.0	31	+5.0	23.7	23	19.9	42	42.5	39	34.5	40	10.9	34
石川県	30.8	41	-3.6	22.7	29	24.9	33	38.8	42	33.5	41	11.6	31
福井県	36.0	24	+0.3	19.6	40	40.6	3	60.6	2	37.4	34	13.7	22
山梨県	26.2	44	+3.7	15.7	45	27.4	26	49.2	27	40.6	24	11.8	30
長野県	24.5	46	+0.3	15.0	46	21.4	39	53.6	14	48.4	8	8.7	44
岐阜県	32.7	39	-3.0	19.9	38	21.7	37	55.6	8	33.5	41	13.4	23
静岡県	36.6	20	-1.4	28.4	4	26.8	28	52.2	18	42.1	18	15.6	18
愛知県	38.2	15	-32.0	20.2	36	29.8	20	43.1	38	35.4	39	18.3	10

	全体		前年差	旅館		リゾートホテル		ビジネスホテル		シティホテル		簡易宿所	
	稼働率	順位		稼働率	順位	稼働率	順位	稼働率	順位	稼働率	順位	稼働率	順位
三重県	36.8	18	+0.5	24.5	18	29.7	21	48.5	28	36.6	37	9.6	39
滋賀県	35.2	29	+0.5	23.3	26	33.1	12	51.7	19	39.6	29	8.1	45
京都府	24.4	47	-3.2	16.2	43	21.7	37	31.8	46	23.6	47	13.8	21
大阪府	26.7	43	-1.1	16.4	42	32.4	14	26.7	47	27.1	46	19.8	7
兵庫県	34.7	32	-1.4	21.5	32	35.1	9	44.0	37	42.7	16	12.2	27
奈良県	26.9	42	+2.2	16.1	44	44.4	1	35.9	44	36.1	38	16.2	14
和歌山県	35.1	30	+2.9	24.9	16	35.8	8	55.4	10	60.8	1	20.0	6
鳥取県	41.9	7	+2.7	28.1	6	25.4	32	53.9	12	53.9	6	10.3	35
島根県	49.4	1	+6.6	34.9	1	39.0	6	62.8	1	52.2	7	18.6	9
岡山県	39.1	13	±0.0	20.2	36	12.0	47	52.3	16	41.3	21	12.9	25
広島県	38.2	15	-2.6	22.0	30	31.1	16	47.2	32	39.7	28	10.3	35
山口県	48.2	2	+3.1	28.3	5	39.4	5	57.7	5	43.2	13	23.0	5
徳島県	39.2	12	+7.9	24.2	21	41.9	2	52.5	15	39.9	26	16.1	15
香川県	34.7	32	-0.6	24.1	22	29.9	19	47.0	33	43.1	14	9.9	38
愛媛県	35.9	26	-3.3	22.0	30	32.8	13	48.2	30	38.4	31	13.2	24
高知県	34.6	34	+0.7	23.5	25	30.8	18	50.3	22	42.8	15	9.2	42
福岡県	34.3	35	-1.6	19.9	38	19.3	43	37.4	43	39.8	27	12.9	25
佐賀県	37.5	17	+3.4	28.0	7	31.8	15	55.0	11	39.5	30	10.3	35
長崎県	35.3	28	+0.7	21.0	34	27.9	25	49.5	25	41.6	20	8.9	43
熊本県	36.3	22	+0.9	25.8	14	20.9	40	48.5	28	46.3	10	14.5	19
大分県	32.9	38	-2.1	24.8	17	25.7	31	44.6	36	54.0	5	9.6	39
宮崎県	43.0	6	+3.8	28.0	7	27.2	27	53.8	13	41.1	22	11.0	33
鹿児島県	35.7	27	±0.0	26.5	10	28.0	24	45.2	34	37.9	32	17.2	11
沖縄県	25.2	45	-5.0	10.7	47	25.9	30	33.6	45	30.2	44	16.0	16

# 1.1. 全国ブロック別宿泊施設タイプ別客室稼働率

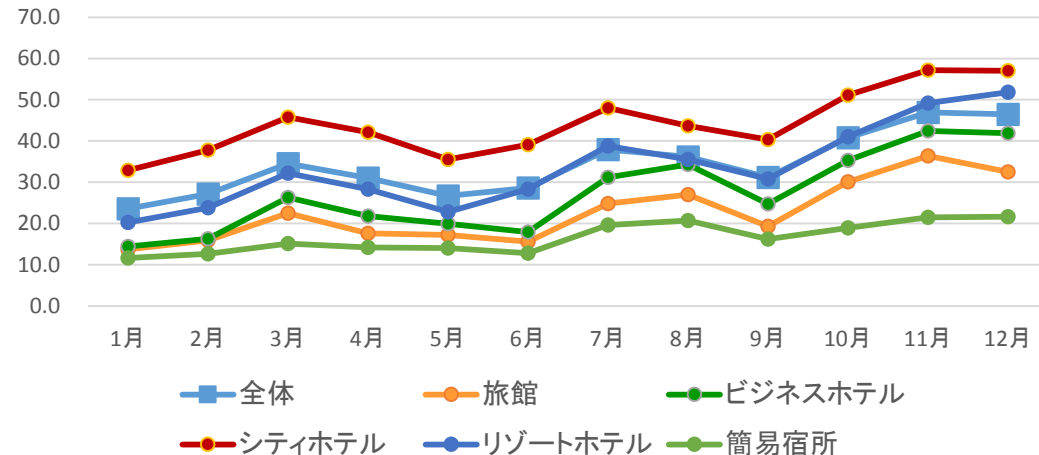
年別客室稼働率(注)



地域別客室稼働率(全体)

2021年(令和3年)	全体	旅館	ビジネスホテル	シティホテル	リゾートホテル	簡易宿所
北海道	32.7	24.5	18.5	45.0	31.5	12.1
東北	40.4	25.6	27.1	53.6	48.2	19.9
関東	36.9	23.2	33.4	45.4	32.8	24.7
うち東京	36.0	26.4	16.3	41.8	29.6	26.6
北陸信越	28.9	18.2	20.0	49.0	39.4	10.1
中部	36.7	23.6	27.3	48.3	36.9	15.0
近畿	28.1	20.6	32.0	32.1	28.5	15.0
うち大阪	26.7	16.4	32.4	26.7	27.1	19.8
中国	41.9	26.9	24.5	52.8	42.9	13.0
四国	35.9	23.2	32.5	49.2	41.1	11.5
九州	35.6	24.8	25.2	44.0	41.3	12.7
沖縄	25.2	10.7	25.9	33.6	30.2	16.0
<b>全国</b>	<b>34.3</b>	<b>22.8</b>	<b>27.3</b>	<b>44.3</b>	<b>33.6</b>	<b>16.6</b>

2021年月別客室稼働率

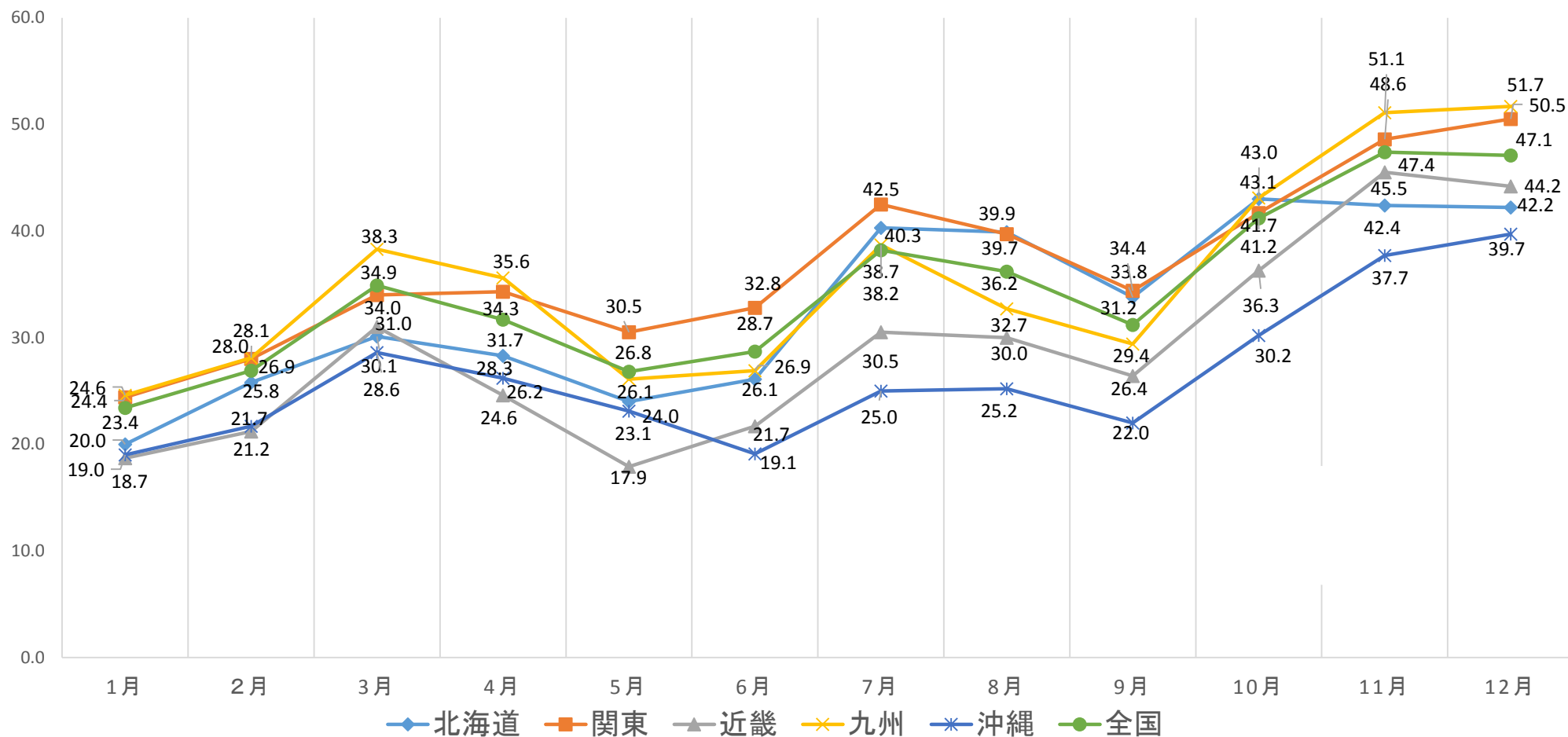


(出典:観光庁「宿泊旅行統計調査報告」より近畿運輸局が作成)

※客室稼働率:利用客室数を総客室数で除して算出したものをいい、総客室数とは、客室数に各月の日数を乗じて算出したものをいう。

# 12. 全国主要ブロック別客室稼働率（2021年推移）

- 令和3年の客室稼働率は前半は低調であったものの、後半では回復傾向がみられる。
- 各月の客室稼働率をブロック別に比較すると、関東、九州では客室稼働率が高い傾向にあり、近畿や沖縄は低い傾向にある。



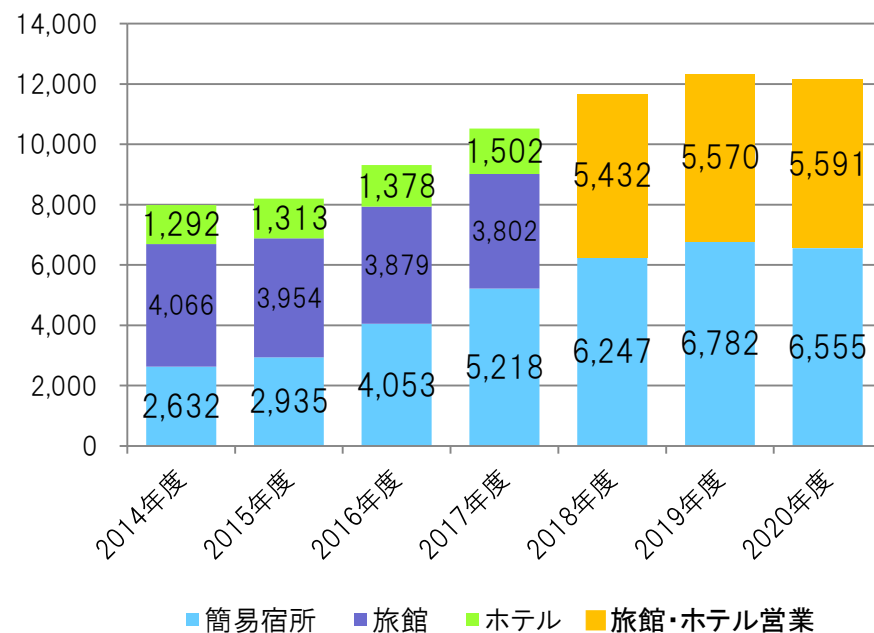
（出典：観光庁「宿泊旅行統計調査報告」より近畿運輸局が作成）

※客室稼働率：利用客室数を総客室数で除して算出したものをいい、総客室数とは、客室数に各月の日数を乗じて算出したものをいう。

ホテル・旅館営業の施設数・客室数及び簡易宿所施設数

	旅館・ホテル営業		簡易宿所 施設数
	施設数	客室数	
大阪府	1,520	117,489	802
京都府	1,017	47,134	3,652
兵庫県	1,475	48,228	678
滋賀県	496	15,143	380
奈良県	408	9,948	354
和歌山県	675	16,827	689
<b>近畿管内合計</b>	<b>5,591</b>	<b>254,769</b>	<b>6,555</b>
<b>全国</b>	<b>50,703</b>	<b>1,739,124</b>	<b>37,847</b>
北海道運輸局	2,877	117,115	2,471
東北運輸局	4,942	154,606	2,305
関東運輸局	11,763	464,577	6,225
北陸信越運輸局	5,750	149,602	5,011
中部運輸局	7,292	210,321	2,806
中国運輸局	2,770	91,439	1,846
四国運輸局	5,533	187,367	5,128
九州運輸局	2,550	59,166	3,829
沖縄総合事務局	2,550	59,166	3,829

近畿運輸局管内ホテル・旅館営業及び簡易宿所施設数の推移



※ 旅館業法の改正(平成30年6月15日施行)により「ホテル営業」「旅館営業」の営業種別が統合し、「旅館・ホテル営業」となったため、平成29年度以前の「旅館・ホテル営業」は「ホテル営業」と「旅館営業」を合計した数である。

※簡易宿所:宿泊する場所を多人数で共用する構造及び設備を設けて行う営業(山小屋、ユースホステル、カプセルホテル等)をいう。

出典:衛生行政報告例[厚生労働省]より近畿運輸局が作成



# 住宅宿泊事業法の届出・登録等の申請状況

- 平成30年6月15日時点における住宅宿泊事業の届出件数は2,210件
- 令和4年6月14日時点**で、観光庁で把握しているところでは、
  - ・住宅宿泊事業の届出件数**31,003**件、うち届出住宅数18,056件、うち事業廃止件数12,947件
  - ・住宅宿泊管理業の登録済みは、**2,347**件
  - ・住宅宿泊仲介業の登録済みは、**98**件
 となっている。

## 《近畿管内の住宅宿泊事業届出・受理状況》

令和4年6月14日時点

都道府県	届出件数	事業廃止件数	届出住宅数
滋賀県	155	27	128
京都府	60	6	54
大阪府	161	24	137
兵庫県	51	5	46
奈良県	159	14	145
和歌山県	384	112	272
計	970	188	782

届出件数計 6,240  
 事業廃止件数計 3,111  
 届出住宅数計 3,129

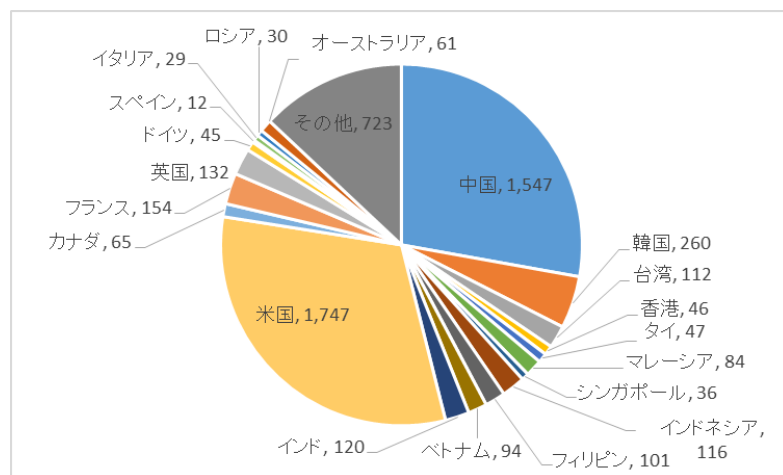
保健所設置市	届出件数	事業廃止件数	届出住宅数
京都市	898	329	569
大阪市	4,148	2,545	1,603
堺市	33	1	32
神戸市	97	32	65
枚方市	15	3	12
八尾市	3	1	2
寝屋川市	3	2	1
吹田市	11	2	9
姫路市	2	0	2
尼崎市	5	0	5
西宮市	1	0	1
明石市	0	0	0
奈良市	54	8	46
計	5,270	2,923	2,347

（令和4年2月－令和4年3月分：住宅宿泊事業者からの定期報告の集計）

## \* 宿泊者の国籍別内訳

	報告件数	宿泊日数	延べ人数	宿泊者数	宿泊者の国籍別上位5カ国				
					日本	中国	米国	米国	オーストラリア・インド
滋賀県	114	290	1,197	1,000	日本	中国	米国	米国	オーストラリア・インド
京都府	564	1,578	3,369	1,763	日本	米国	中国	インド・ロシア	韓国・香港・フランス
大阪府	913	5,346	41,153	8,895	日本	米国	中国	ベトナム	インド
兵庫県	114	1,335	5,906	2,903	日本	米国	中国	韓国	インド
奈良県	104	368	817	623	日本	英国	中国	韓国・米国	イタリア・オーストラリア
和歌山県	269	2,095	8,079	6,670	日本	台湾・中国	英国・米国	韓国	－
全国	14355	93,706	287,426	140,442	日本	米国	中国	韓国	フランス

## \* 海外からの宿泊者の国籍内訳



## 宿泊実績の推移

